

本よみくり堂

岩野卓司著

『贈与をめぐる冒険』

(ハウレーカ、2090円)



森本 あんり

神学者

東京女子大学長

夏休みに海や山へ出かけて自然の恵みを堪能される方も多いだろう。だがふと気がつくとき、それは自然を利用した巧妙なビジネスに乗せられているだけだった、なんてことがあるかもしれない。本書は、こうした今日の資本主義経済が見失っている「贈与」と「感謝」の感覚を取り戻させ研ぎ澄ませてくれる。

すでに前著でモースやバタイユやマリオンの贈与論を詳論した著者だが、本書はそれを身近な例で解説してあり、旅行靴にもするりと入る小ぶりの造りになっている。――あれ、いつの間にかまた出版界の販促戦略に乗せられてしまった。